

# 津久戸

令和5年11月1日

11月号 新宿区立津久戸小学校

一生懸命はかっこいい

校長 本間 基史

先週の運動会では、多数の保護者の皆様に、ご観覧いただきありがとうございました。今年度も、入れ替え制とはいえ昨年度と同様の形で実施することができました。また、来賓の方もお招きすることができました。皆様の大きな声援と拍手は子供たちにとって大きな励みと自信につながりました。運動会では、運動に対する得手不得手はあっても一生懸命に取り組むことが大切です。

全力で競い合う姿はとても美しく、かっこいいものです。個々の頑張りがチームの連帯につながっていきます。勝ち負けよりも、自分の力を出し切れたか？がんばっている友達を認め、称賛することができたか？うまくいかなかった友達を責めることなく、励ますことができたか？思いやりの気持ち、相手の気持ちを汲むことができたか？

学校という集団生活の場で、どのようにコミュニケーションを図っていくかが大切です。

運動が苦手でも、学芸会、音楽会、展覧会など、得意な分野で力を発揮できる機会があります。運動会前に「津久戸スターを探せ集会」という自分の得意なことを自由エントリー制で応募する集会がありました。

なわとびだったり、阿波踊りだったり、ダンスだったり、どんな分野でもOKです。次年度はもっと応募者が増えることを期待しています。楽器演奏でもサッカーのリフティングでも早口言葉でも落語でも、自分の得意なことを全校児童の前で披露することができれば良いですね。

11月1日には文化庁「文化芸術による子供育成事業」子供・夢アートアカデミーの取り組みで4年生が洋画家の絹谷幸二先生に絵を指導していただきます。絹谷幸二先生は文化功労章も顕彰され、長野冬季オリンピックのポスター原画制作やご自身の「天空美術館」が梅田スカイビルにある日本を代表する著名な画家です。子供たちがどんな作品を描くか楽しみです。

## 運動会を終えて

体育主任

今年度の運動会のスローガンは、「灼熱の中心を一つに勝利をつかめ」でした。昨年と同様に、各学年が徒競走・全員リレー・団体競技に臨みました。授業中、校庭には「がんばれー！」「いけー！」等の、友達を応援する威勢の良い声が響き、学校全体が活気に溢れていました。秋が深まり、運動するには心地よい天候へと季節は移り替わりましたが、津久戸小の校庭は、子供たちの「勝ちたい」「頑張るぞ」という熱い気持ちが渦巻き、間違いなく“灼熱の中”の運動会となりました。競技後の児童を見てみると、歓びを噛みしめている子もいれば、悔しさを滲ませている子もいましたが、それぞれが全力で勝負をしたからこそその表情です。真剣に勝ちを目指して取り組んだ自分に自信をもってほしいと思います。

さらに高学年は種目以外に係活動など活躍する場がたくさんありました。この運動会をしっかりと支え、盛り上げて頑張った5・6年生に大きな拍手を送りたいです。

保護者の皆様、地域の皆様、たくさんの声援と拍手をありがとうございました。温かい気持ちに励まされ、子供たちはカー杯運動会をやりきることができました。また、運動会のスムーズな運営のために、様々な仕事を担当してくださったPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。

### ふれあい月間・「いじめ」について

生活指導主任

「ふれあい月間」は、学校がいじめ等の問題行動の状況について総点検を行い、その未然防止や早期発見、早期対応につながる具体的な取り組みを行うことを目的としています。「いじめ」の定義は法で規定されています。

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

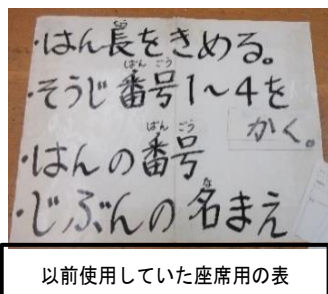
「いじめ防止対策推進法第2条」令和元年5月24日最終改正

相手が嫌だと感じる行為、また、「嫌ではないよ」と意思表示をしても、行為そのものが、人権意識を欠く言動であった場合について、指導しております。「いじめ」はどの学校どの学級、どの子供にも起こり得るという認識にたち、いじめの早期発見に努め、学校全体で組織的に取り組んでいきます。ふれあい月間でなくても、日常のご家庭からの相談に対応しています。また、学校からご家庭にご相談させていただくこともございます。学校と家庭で連携を取りながら指導に当たれたらと思っています。今後ともご理解・ご協力お願いいたします。

## コロナ禍で変わったこと 「図工室」より

### 図工専科

コロナ禍前、図工室は、座席を決めた後、「班長や掃除番号」を各班に設定していました。掃除の番号とは、座席の位置によって番号があり、準備や片付けの役割を番号ごとに割り振るシステムです。例えば、「1番ほうき、2番机拭き」といった感じです。



ところが！！コロナ禍によって、そのシステムは、通用しなくなりました。本校の図工室は、机が対面式で向き合ってしまう為、ほとんどの授業を普通教室で実施することになりました。授業後の掃除や片づけ

は、必然的に「全員で」そして、「自分で仕事をみつけて片付けよう」ということになりました。すると、多くの子供達が、自主的に掃除や片付けをしているのです！

コロナ禍が落ち着き、今は、図工室で授業をしています。掃除番号は、やめることにしました。掃除や片付けでは、「班で分担してね」「仕事が無かったらどうしますか？」「ほうきをやります」これで大丈夫なのです。コロナ禍によって自主的にできることが増えました。



#### 11月の生活目標

##### 『きまりよい生活をしよう』

- ・校帽や名札をきちんとつけよう
- ・外で元気に遊ぼう
- ・力を合わせて行事を成功させよう
- ・決められたことを守ろう

登下校時に校帽をかぶることは、津久戸小学校の児童であることを地域の方々に知らせ、子供たちを見守っていただくことにもつながっています。また、通学路で何かあった時に、校帽をかぶった高学年の児童が助けになることもあると思います。全校児童の安全を守るために家を出る前に「校帽はかぶった？」と一声掛けていただけると助かります。

(生活指導部)

#### <体育学習における服装について>

朝晩は冷え込むようになってきました。日によっては、日中も気温が上がらない日が今後出てくるかと思います。体育の学習時に上着を着る場合は、以下の点に留意した上着を体育着と一緒に持たせてください。

- ・ファスナーやフードのないもの
- ・家から着てくる衣服ではなく、体育の際の上着として持たせてください。
- ・体育着の下にタイツを履いたままで学習はしません。タイツを履いた日に体育がある場合は、体育用靴下も持たせてください。